

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
下永谷地域ケアプラザの担当するエリアでは、高齢化率が約30%と高く、孤立や認知症、終末期ケア、精神疾患等に関する様々な相談が増加しています。地域住民、民生委員児童委員、医療機関等の関係機関と連携し、きめ細やかな支援を行っていきます。 地域ケアプラザは高齢者向けの施設とされている方がまだ多いのですが、乳幼児から高齢者まで幅広い年代の方々に気軽に立ち寄れる福祉保健の拠点として活用いただけるように周知し、安心できるまちづくりを推進します。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザが福祉の拠点であることを高齢者、障害児者、就労世代、また、町内会に未加入の方にも広く周知し、多様な住民同士のつながりを促進します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防事業を通じ、体力・気力低下の回復を支援するとともに、高齢化等で課題を抱える地域の活動団体の後方支援をいたします。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	チームオレンジの取組を進め、地域で認知症支援を考える「こころバ交流会」の開催、認知症サポーター養成講座の実施等、認知症支援を強化します。 <small>※「こころバ」は既に活動中の認知症支援グループ「こころをつなぐロバの会」の愛称です。</small>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	オンラインツール（WEB会議ツール、メール等）を活用し、介護、子育て、その他生活全般に関する様々な相談の対応や情報の発信を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども、高齢者、障害児者が地域とつながる場の提供と当事者間交流を支援し、区役所や社会福祉協議会等、関係機関との連携により、地域住民間の日常的な助け合いの体制を構築します。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和6年度下永谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員は公平中立の責務と役割を担っていることを認識し、日々の業務に努めます。 相談者から介護保険事業所の紹介を求められた時には「ハートページ」などを用いて説明し、選定を任された場合には相談者の考えや希望を丁寧に聞き取り、最終的な判断は相談者に託します。	日々の業務ではミーティングやネットワーク上で全職員が閲覧可能な共有フォルダを作成しています。他事業所で発生した事故事例の検証などを迅速かつ適切に行い、職員の危機管理意識の向上に努めます。 個人情報保護に関する研修は毎年度実施し、書類やパソコンは鍵のかかる書庫等に保管します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解したうえで、必要なサービスを主体的に利用し、地域のインフォーマルサービス等を組み込むなど「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を目指します。	利用者が住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるように本人、家族の意向に沿ったケアプラン作成を行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 通常のサービス地域を超える訪問・出張の必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した交通費(実費)または自動車を利用した場合は片道1kmあたり20円を頂戴します。	【その他料金】 通常のサービス地域を超える訪問・出張の必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した交通費(実費)または自動車を利用した場合は片道1kmあたり20円を頂戴します。
職員体制	包括支援センター三職種に欠員が生じないように人員配置を行ってまいります。	主任ケアマネジャーを配置し、困難事例の受け入れや24時間連絡の取れる体制を取っていきます。ケアマネジャーごとに受入定数を超えないように配慮してまいります。
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	個別に作成している通所介護計画を基に利用者の意向に沿ったサービスの提供を心掛けます。		

実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 10:00～15:15 【定員】 50名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 通常のサービス地域を超える訪問・出張の必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した交通費(実費)または自動車を利用した場合は片道1kmあたり20円を頂戴します。 通常のレクリエーション以外に行う特別な行事に係る経費(実費)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者・生活相談員・介護職員・看護職員・機能訓練指導員・調理職員・送迎ドライバーに欠員が生じないように配慮します。		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「下永谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,689,841		18,689,841		18,689,841	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	22,277,341	0	22,277,341	0	22,277,341	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,942,841	0	12,942,841	0	12,942,841	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
本俸	11,500,000		11,500,000		11,500,000	
社会保険料	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
手当計	39,000		39,000		39,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金	56,000		56,000		56,000	
退職給付引当金繰入額	32,000		32,000		32,000	
その他	105,841		105,841		105,841	
事務費	1,164,500	0	1,164,500	0	1,164,500	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
旅費	12,000		12,000		12,000	
消耗品費	405,500		405,500		405,500	
会議開費	30,000		30,000		30,000	
印刷製本費	3,000		3,000		3,000	
通信費	367,000		367,000		367,000	
使用料及び賃借料	24,000	0	24,000	0	24,000	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	24,000		24,000		24,000	
その他	0		0		0	
備品購入費	220,000		220,000		220,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	70,000		70,000		70,000	
職員等研修費	1,000		1,000		1,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	20,000		20,000		20,000	
手数料	1,000		1,000		1,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	0		0		0	
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	400,000		400,000		400,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)			0		0	
管理費	7,296,000	0	7,296,000	0	7,296,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
光熱水費	4,366,000		4,366,000		4,366,000	
清掃費	760,000		760,000		760,000	
機械設備費	305,000		305,000		305,000	
設備保全費	981,000	0	981,000	0	981,000	
空調衛生設備保守	660,000		660,000		660,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	26,000		26,000		26,000	
害虫駆除清掃保守	65,000		65,000		65,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	180,000		180,000		180,000	
共益費	584,000		584,000		584,000	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
支出合計	22,277,341	0	22,277,341	0	22,277,341	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	24,000	0	24,000	0	24,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 24,000	0	△ 24,000	0	△ 24,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「下永谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,035,908		25,035,908		25,035,908	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,940,112		5,940,112		5,940,112	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			5,943,000		5,943,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	5,943,000		5,943,000		5,943,000	
収入合計	37,373,020	0	37,373,020	0	37,373,020	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,175,801	0	31,175,801	0	31,175,801	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
本俸	19,100,000		19,100,000		19,100,000	
社会保険料	3,900,000		3,900,000		3,900,000	
手当計	7,300,000		7,300,000		7,300,000	
健康診断費	410,000		410,000		410,000	
勤労者福祉共済掛金	100,000		100,000		100,000	
退職給付引当金繰入額	250,000		250,000		250,000	
その他	115,801		115,801		115,801	
事務費	1,986,000	0	1,986,000	0	1,986,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	590,000		590,000		590,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	450,000		450,000		450,000	
使用料及び賃借料	7,000	0	7,000	0	7,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	7,000		7,000		7,000	
その他	0		0		0	
備品購入費	500,000		500,000		500,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料	4,000		4,000		4,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	250,000		250,000		250,000	
事業費	1,604,000	0	1,604,000	0	1,604,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	120,000		120,000		120,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000		400,000	
その他	0		0		0	
管理費	1,946,000	0	1,946,000	0	1,946,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
光熱水費	1,271,000		1,271,000		1,271,000	
清掃費	146,000		146,000		146,000	
機械整備費	81,000		81,000		81,000	
設備保全費	293,000	0	293,000	0	293,000	
空調衛生設備保守	159,000		159,000		159,000	
消防設備保守	12,000		12,000		12,000	
電気設備保守	63,000		63,000		63,000	
害虫駆除清掃保守	17,000		17,000		17,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	42,000		42,000		42,000	
共益費	155,000		155,000		155,000	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
支出合計	36,837,801	0	36,837,801	0	36,837,801	
差引	535,219	0	535,219	0	535,219	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	974,000	0	974,000	0	974,000	
自主事業 収支	△ 974,000	0	△ 974,000	0	△ 974,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	7,000	0	7,000	0	7,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 7,000	0	△ 7,000	0	△ 7,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 下永谷地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,600		4,600	5,400		5,400	37,000		37,000	74,000		74,000	5,700		5,700
	その他	0	0	0	0	0	0	8,600	8,450	22,260	22,260	1,800	1,800			
	事業・負担金収入			0			0		0	18,000	18,000	1,800	1,800			
	委託事業			0			0	1,110	1,110			0	0			
	認定調査			0			0	340	340			0	0			
	サービス区分間収入			0			0	7,000	7,000	3,500	3,500					
	受取利息配当金収入			0			0		0	0	0	0	0			
	その他			0			0		0	760	760					
	収入合計(A)	4,600	0	4,600	5,400	0	5,400	45,600	0	45,600	96,260	0	96,260	7,500	0	7,500
	支出	人件費			0			0	30,000	30,000	80,000	80,000				
事務費				0			0	1,400	1,400	2,500	2,500					0
事業費				0			0		0	13,000	13,000					0
管理費				0			0	30	30	8,800	8,800					0
その他		4,600		4,600	5,400	0	5,400	4,420	4,420	500	0	500	0	0		
利用者負担軽減額				0			0		0		0					0
消費税				0			0		0		0					0
介護予防プラン委託料		1,550		1,550	2,700		2,700		0		0					0
ファイナンスリース				0			0	520	520	500	500					0
サービス区分間支出		3,050		3,050	2,700		2,700	3,900	3,900		0					0
その他			0			0		0		0					0	
支出合計(B)	4,600	0	4,600	5,400	0	5,400	35,850	0	35,850	104,800	0	104,800	0	0	0	
収支 (A) - (B)	0	0	0	0	0	0	9,750	0	9,750	-8,540	0	-8,540	7,500	0	7,500	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	しもかふえ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が自宅に引きこもることなく気軽に集える居場所づくり。	5:地域		毎月最終月曜日(8月・12月休み) 主に談話と軽体操(回によって催しをする事もあり)		
2	部屋利用団体交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	活動のネットワーク。 担い手・人材の育成。 地域のつながり交流の場づくり。	7:その他		施設利用団体同士の活動や福祉保健活動について情報交換・共有をする。		
3	キッズスペース	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て支援。 障がい児支援。	4:子ども・青少年		毎月第2・4土曜日(祝日休み) 未就園児から小学生までのお子さんが、ケアプラザで遊びや勉強など自由に過ごせるフリースペース。 保護者同伴で障がい児も利用可。		
4	囲碁・将棋サロン	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	区社会福祉協議会と、区内のケアプラザが共催で行っていた「男のセカンドライフ大学校」のケアプラザ版分校。男性の地域活動参加のきっかけづくりと仲間づくり。担い手・人材の育成。地域のつながり交流の場づくり。健康づくり。地域で高齢者の支援。	1:高齢者		毎月第1・3土曜日。 参加者同士でコミュニケーションを取りながら囲碁・将棋を行うサロン。		
5	プラレールの部屋	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て支援。 子育て中の父親の居場所づくり。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2・4日曜日 小学校低学年までのお子さんとその保護者を対象に、プラレール遊びを通して参加者同士の交流を行うサロン。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	卓球サロン	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での仲間づくり。 地域のつながり交流の場づくり。 健康づくり。 地域で高齢者の支援。	5:地域		毎週火曜日(祝日休み) 参加者同士でコミュニケーションをとりながら卓球を行うサロン。		
7	大人の卓球サロン	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での仲間づくり。 地域のつながり交流の場づくり。 健康づくり。	5:地域		毎週木曜日(祝日休み) 参加者同士でコミュニケーションをとりながら卓球を行う大人限定のサロン。		
8	子育てサロン 「ポケットパーク」	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て支援。 子育てグループ立ち上げ。	3:養育者及び乳幼児		毎月第4木曜日 未就園児(1歳半~3歳)と保護者を対象とした子育てサロン。 月替わりのプログラム(リトミック、親子遊び等)や絵本の読み聞かせを実施。		
9	歌声広場	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が自宅に引きこもることなく気軽に集える居場所。	5:地域		毎月第3月曜日(7月・9月休み) 歌詞カードを元に歌を歌う、顔のストレッチ、発声練習など。		
10	ライフステージを見通して	平成3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域や関係機関とのつながり作り。気軽に相談ができる場。	2:障害児・者		成長によるライフステージの変化について専門職(区、区社協、生活支援センター、基幹支援センター)の協力を得て講座を開催。		
11	ドレミで10歳若がいり	平成25年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防と認知症への理解を地域に普及啓発する	1:高齢者		音楽療法、懐かしい音楽と笑いで口腔ケアと認知症予防。原則第4木曜10時から11時。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	ろまんカフェ	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	退職後の外出機会、通いの場のなくなった男性を対象に情報交換や新しい体験、外歩き等を通じて仲間づくりを支援する。	1:高齢者		毎月第1金曜日		
13	介護者のつどい ささやか	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者を対象に情報交換や勉強会を行う。介護の悩みを共有しながら、介護者のストレス軽減を支援する。	5:地域		懇談会、勉強会、リフレッシュ講座等を開催する。5/9、7/11、9/12、11/14、2/13の5回。		
14	夏休み八木台イベント	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	まちの縁側事業・まちの給水所の周知。イベントを通じ、多世代交流を図る。	5:地域		内容:昔遊び、スタンプラリー、貝殻工作 時期:7月23日		
15	協議体【下永谷の外出を考える会】ラジオ体操	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で活動範囲が縮小し地域とのつながりが薄くなっているため、外出支援の手段としてラジオ体操を行い地域とのつながりを強くしていただく。	5:地域		内容:ラジオ体操		
16	認知症サポーター養成講座【ココロバ】	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域で認知症の理解を深め、地域での見守り等の強化を図る。	5:地域		内容:キャラバンメイトによる講話と寸劇。 時期:7月15日		
17	夏休み体験講座 簡単リースづくり	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所づくりと福祉保健団体の活躍の場の提供	4:子ども・青少年		7/25(木)実施 発泡スチロールのベースに布を差し込み作成。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	夏休み体験講座 マイボッチャボールを作ろう	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所づくりと福祉保健団体の活躍の場の提供	4:子ども・青少年		8/1(木)実施。 ビニールボールにハイドロボールを詰めて、屋外でもボッチャで遊ぶことができる。		
19	夏休み体験講座 ダンス&体操	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所づくりと福祉保健団体の活躍の場の提供	4:子ども・青少年		8/18(日)実施。 ダンスと体操。		
20	こどもの卓球サロン	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	卓球を通じた、子どもの居場所づくりと福祉保健団体の活躍の場の提供	4:子ども・青少年		計4回開催。(8/1, 8, 22, 29) 卓球を主な活動としている福祉保健活動団体が、地域の小学生に向けて卓球を教えたり、見守りをする。		
21	まちかどプラザ作品展	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設利用団体の発表の場。福祉保健活動の場の提供。	5:地域		・作品の展示 ・会場の受付、案内等		
22	夏休み毎日キッズスペース	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み期間中の地域で子育て支援、障がい児支援。	4:子ども・青少年		夏休み期間中の地域で子育て支援、障がい児支援。		
23	ママサロン	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域や関係機関とのつながり作り。気軽に相談ができる場。	2:障害児・者		専門職(区、区社協、生活支援センター、基幹支援センター)の協力の元気軽に話せる場の開催。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	ぼかぼからんど	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域や関係機関とのつながり作り。気軽に相談ができる場。	3:養育者及び乳幼児		上永谷エリアの3園と連携して開催。さまざまな機関とつながりをもち育児支援をおこなっている事をアピール。		
25	こころバ交流会	令和6年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域で認知症の理解を深め、地域での見守り等の強化を図る。認知症の方やご家族の居場所づくりを図る。	5:地域		オレンジチームの活動。(認知症サポーター養成講座や認知症カフェの開催に向けての会議)		
26	ろまんクック	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	男性の外出支援。料理スキルを身につけ、自宅でも料理が行えるようにする。	1:高齢者		誰でも簡単にできる料理を行う。		